

第207号

2025年3月25日発行

発行者 日本共産党利島支部

笹岡 寿一

〒100-0301

東京都利島村850番地

電話 04992-9-0191

Fax 04992-9-0241

メール to_sasaoka@yahoo.co.jp

あしたば

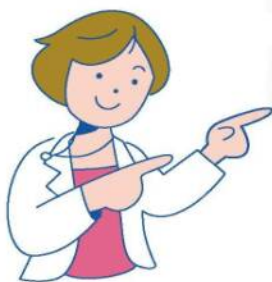
日本共産党利島支部機関紙

<知は力> 豊富な内容と真実を伝える

「しんぶん赤旗」日曜版をご購読下さい【月980円】

村の政治は村の人々の為に
あります。皆さんのご要望・
ご意見などお寄せ下さい！

「患者さんたちの声と運動＋国会論戦」が追い込んだ！



高額療養費

引き上げ凍結

石破茂首相は7日、高額療養費の負担上限額の引き上げ凍結を表明しました。

がんや難病の患者を中心とする広範な世論と日本共産党をはじめとした野党の国会論戦が政府を追い込んだもので、政府方針が8月に予定していた負担上限引き上げを見送るものです。

断念表明の前日、参院予算委では日本共産党の小池晃書記局長が「100億円あれば凍結できる」「予算のやりくりで十分可能。立ち止まるなら今すぐだ」と首相に迫っていました。

共産党 全面的な撤回を要求

同時に、石破首相は制度のあり方について今秋までに再検討すると表明しています。**日本共産党は、「凍結」にとどめず全面的に撤回するよう求めています。**

全国がん患者
団体連合会の
緊急アンケート
には切実な
訴えが次々寄
せられました。

小さな子どもがおり、この子を遺して死ねません。高額療養費制度を使っていますが、支払いは苦しいです。引き上げされることを知り泣きました。

(20代・がん患者)

改悪に手を貸す維新、国民

苦しむ患者の声に耳を傾けず、「制度の持続可能性」を強弁し衆院通過を強行した**自民、公明**、これに手を貸すばかりか、さらに4兆円の医療費削減まで求めているのが**日本維新の会**で、医療崩壊を招くものです。

国民民主党も高額療養費制度の「見直し」を主張し自公政権に同調しており、その責任が問われます。

今声をあげれば政治は動く

総選挙で自民・公明党が少数与党になり、みんなで声をあげれば、国民無視の強引な政治にストップをかけられます。国会では予算審議が続いています。消費税減税、学費値下げ、大軍拡ストップなど国民の願いを実現する大胆な予算の組み替え・修正を実現するため全力をあげます。

日本共産党

参議院議員
(東京選出)

吉良よし子
きら・よしこ





ささおかとしかず 笹岡寿一の 議会傍聴記

2025年度・第1回定例村議会は、3月10日(月)に開会しました。会期は、14日(金)迄の5日間としました。12日の「午後4時0分」に3日間足らずで閉会しています。議員の一般質問、所信表明、行政報告と議案に関しては、「住民の皆さんに直接的に関係がある」と思われる件について、お知らせします。議案は、議案番号、議案名、件数等は表示せず、5〜6ページに記載しました。

が参加し、利島の日常にはない雪上での技術を習得するとともに、宿泊などを通じて檜原村の子どもの交流を深めました。

活かしながら、持続可能な利島を目指して、住民の皆様と手を携えて、新年度もあらゆる課題に果敢に挑んでいく。

【基本方針】①利島を取り巻く課題の解消に向けて、人材の育成や生活を支える基盤整備などに取り組み、持続可能な島づくりに着実に推進

②令和7年度当初予算案は一般会計で20億円超を計上

人材の育成やインフラ整備など、将来への投資を行っていく。

③公正・公平な村政運営

公正で公平な社会規範に沿った村政運営に取り組んでいく。

【重要施策の方針】

水道の管路や設備については早期の更新が必要。来年度はそれらに必要な取組を実施

○医療福祉

带状疱疹や高齢者肺炎球菌ワクチン、インフルエンザ予防の無料接種を引き続き実施

「こども家庭センター」において、児童福祉と母子保健の一体的相談支援を行う窓口として機能強化

○産業振興

自動草刈り機やドローンによる農薬散布等の取組を深化

利島の近海で獲れる魚を加工・商品化をするための施設を整備

○防災対策

来年度も引き続き、都や島内事業者等との連携の下、訓練を実施

3月議会で話し 合われた内容です

行政報告

村民表彰

榎本総務課長 1月28日に表彰審査会を開催し、令和6年度の被表彰者として、これまで顕著な功績があった、自治功労者・笹岡壽一氏、農林水産功労者・井上吉夫氏の2名を決定しました。

表彰状及び副賞は3月10日に授与する予定です。

NHKによるテレビ 受信個別相談会

榎本総務課長 2月17日から申込受付を開始し、3月6日から実施しています。

白馬ウインタースクール

榎本総務課長 1月3日から7日までの3泊5日の日程で、長野県白馬村でスキー及びスノーボード体験を檜原村と合同で実施しました。

3年生から8年生までの11名

所信表明

「骨子です。開会当日には変更があるかも知れません。正しくは、後日発行の広報等でご覧下さい。」

所信表明に関する石野議員の質問は多岐に及んでいて、関心を抱かせる内容がありますが、紙面の都合上割愛します。Ⅱ「笹岡」

村山村長「すべては島の為に」をスローガンに、これまで「人の利・土地の利・自然の利」を

○住宅の整備

令和7年度には、集落の中心地に移住定住促進住宅を含む6戸の供用を開始

久保里山においては、水循環システムや太陽光発電設備を備えた8戸の住宅の整備を推進

○インフラの整備

一般質問

公共施設の維持 管理コスト

大磯議員「勤労福祉会館とコワーキングスペースとの役割分担を教えてください。」

萩野産業観光課長「勤労福祉会館は、勤労者の文化・教養

及び福祉の向上を図り、あわせ健康づくりを推進し、レクリエーション活動等に寄与するための施設となっており、ボウリング場や卓球室、和室を備えています。

コワーキングスペース施設は複合型サテライトオフィスの一部に備えています。

「コワーキングスペースとは、会議室などを共有しつつ、利用者が各々自分の作業を行うための場所のことを云います。Ⅱ世園」

自動草刈機の実証実験

大磯議員 放棄地が増えることで、隣接する農地に悪影響も出てきて二次的な問題も懸念されます。

今後、農家が実際に使えるようになるまでの取り組みや支援策について伺います。

荻野産業観光課長 太陽光発電システムを活用した蓄電効率や耐久性、メンテナンス方法の検証などを行い、実装化に上げていきます。

トレーラーハウスの活用

大磯議員 実証実験の評価と今後の活用方法を伺います。
住まわれている方の利用年数

に制限はありますか。

隅総務課主幹 生活用水は水循環システムを活用することで雨水のみで賄えることや太陽光発電では、生活に必要な電力の約80%を賄うことが分かり、久保里山で整備中の住宅の設計に当たっては、その成果を十分に反映できたと認識しています。
利用年数については現時点で設けていません。

子育て支援と少子化対策

大磯議員 子どもが減少する中で保育園の維持をどの様に行なっていくのか大きな課題になっていると認識しています。

子育て支援を拡充し、子育て世帯の移住や若者の定着を促進することが、長期的な視点で村の活性につながると考えます。

今後の保育園の維持管理に関して、具体的な検討計画があれば教えて下さい。

子育て世帯へ行なっている経済的支援を教えてください。

榎本住民課長 現在、「富山型デイスサービス」といわれる地域共生の取組の導入の可能性について、社協とともに検討しています。

通院1回あたり2000円の自己負担分の補助や学童クラブの

無償化を行っています。

教育委員会においても、給食費や修学旅行費等の無償化、放課後クラブ活動の支援、海外ホームステイ事業費の無償化など幅広い支援を行っています。

猫の避妊手術と調査

大磯議員 猫の被害状況と増加対策について、どのように取り組んでいくのか伺います。

上野環境建設課長 飼い主のいない猫の糞尿による被害があることを認識しています。

去勢・避妊手術や子猫の譲渡を実施しており、令和5年度は、44匹の去勢・避妊手術、17匹の子猫の譲渡を行いました。

今後、継続的にこのような取組を実施していきます。

新焼却場建設

石野議員 本村のごみ量に合わせたサイズの焼却場の建設をすれば低予算で早期建設が可能だと執行部が唱えていた計画が、約6億円にまで増額となる補正予算が組まれました。

その予算も「10億円を超える」と聞き及んでいます。
令和7年度以降の計画スケジュール

ルをご説明下さい。

上野環境建設課長 令和7年度は建設の特定財源となる国庫補助金の確保に向けた手続きを行い、令和8年度末以降に着工することを想定しています。

新椿油製油センターの建設

石野議員 先日、建設候補地の視察が行われた際、ボーリング調査等を加味し、建設予定地とするか否か選定を行うとの説明をいただいております。

視察の翌日には、候補地となっていた現工場の敷地段下の土地が候補から外されたという情報があります。説明を求めます。

荻野産業観光課長 ボーリング調査の実施箇所は軟弱地盤との結果が出ました。

説明することはありません。

椿産業

石野議員 方針と計画予定についてご提示ください。

荻野産業観光課長 老齢木の伐採及び苗木植栽、自動草刈機の実証、モノラックのレール更新などに取り組む予定です。

補助事業では、刈払機をはじめとした農機具の購入に対する

補助などを行う予定です。

「行政が取り組んでいる一連の事業は勿論必要なことですが、検討や計画を論じる時期を超えているのが放置林の整備です。

私は、現職の時に一般質問で、「椿林先祖の汗が敷の中」と川柳を詠んで、当時の同僚議員だった前田清氏にも、後に議会で取り上げて頂いた事がありました。

どんな立派な製油工場が出来ても、優れモノの草刈り機が出来ても、椿林が雑木林化していたのでは、椿実の収穫は出来ず、椿油産業は成り立ちません。Ⅱ世園」

助成金の通知書

石野議員 該当者への「支払通知書」は経費節減を考慮して本人の申告によって場合のみ送付するのが肝要と考えます。

出口会計管理課長 「送付が不要」との連絡があれば、支払通知書の郵送を止めます。

島外通院費の助成

石野議員 船舶等の欠航により延泊を余儀なくされた場合に3泊を上限とした宿泊費の助成

を願うものであります。

榎本住民課長 補助金額の拡

充や補助対象者の拡大などを進

めた結果

今年度は

1月末時

点で過去

の補助額

を大きく

上回って

います。

対象者

の制限を

設けるこ

とで真に

必要な住

民に補助

額の増加

支援を図ること等も含めて、検

討を重ねていきたいと考えてい

ます。



石野議員 村づくりアンケ

トにも記載されておりましたが、

本村は2040年には166人

にまで人口が減少するともされ

ております。

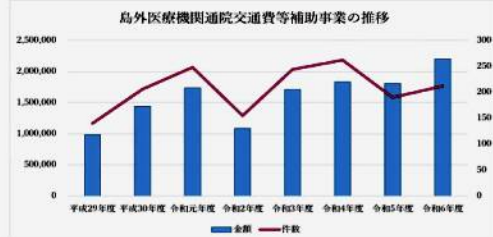
人口減少に関して本村が取る

べき政策について村長の考えを

お聞かせ下さい。

村山村長 移住を考えている

方々にも、利島での生活が魅力



あるものとなるよう各種の施策を推進していきます。

散歩・健康

アプリ開発事業

石野議員 以下について、説

明下さい。

①機能概要、事業費、運用開

始時期。

②想定している使用者はどの

ような人か。

③想定している使用人数。

④健康増進の具体的効果。

⑤保守管理と費用。

隅総務課主幹 ①歩いた距離

について「日ごとや週ごとなど

の期間で把握する機能」などの

検討を行っています。

開発費用は2力年で約7,5

00万円を見込んでいます。

運用開始は、一部機能は7年

度中の開始を目指して調整を行っ

ており、全機能の運用開始は令



和8年度中を予定しています。

②主には、高齢者を想定して

います。

③使用人数に制限は設けてい

ません。スマホをお持ち住民は

利用が可能です。

④散歩の効果の一つに生活習

慣病の予防が挙げられますが、

本アプリの活用により、散歩の

習慣化や継続的な運動のきつ

けづくりとなり、住民の健康増

進につながっていくと考えてい

ます。

⑤保守管理は、事業者へ委託

し、現時点で年間150万円程

度を見込んでいます。



井口議員 不具合がひどくなる

前にアンケート等で実情を掌握

して対処するよう求めます。

前田環境建設主幹 村営住宅

の修繕を計画的に行えるよう、

不具合に関する聴き取りアンケ

ーを実施しました。

今後も適宜、聴き取りを実施

していきたいと考えています。



井口議員 前議会で求めた草木

の除伐を求めます。

前田環境建設主幹 除伐を実

施することを決定し、業者との調整を進めているところです。

ゴミ処理に

関する課題

高田議員 新設予定の焼却炉

のスペックは、現在の焼却場と

比較して、作業全般の効率につ

いてどのような改善を想定して

いますか。

村役場職員の負担を軽減する

ため、解決策がありましたらお

教え下さい。

前田環境建設主幹 焼却能力

は「200kg/時」以下のもの

を想定しています。

投入や点火から消火までの操

作に要する人員配置が不要とな

ります。

高田議員 草木の処理につい

て、仮置きスペースの確保など

の解決策が必要と考えます。

対応について、検討されている

ことがありましたら、お教え

下さい。

上野環境建設課長 村内一斉

清掃は、可能な範囲内で実施し

ていきたいと考えています。

ジンガ沢ストックヤードの

保管量には限りがあることは認

識しております。

自然公園法の制限を受ける箇



高田議員 清兵衛と久保里山

住宅の完成で、村民の需要を満

たせると考えていますか。

不足がある場合は、何戸程度

の整備が必要と考えていますか。

今後の住宅または住環境向上

に必要な施設など、村で整備の

必要性があると認識されている

ものには何がありますか。

整備の目標時期などは決まっ

ていますか。

前田環境建設主幹

整備中の住宅が竣工されることで、住居のひつ迫状況は一定程度、緩和される見込みとなっています。更なる住宅の整備は、現段階では具体の予定はありません。既存の村営住宅の計画的な修繕に取り組みとともに、水道の管路や設備の更新に取り組んでいく予定です。

人口問題

木村議員 利島村は、2045年には国立社会保障・人口問題研究所の推計では264名程度に下がる見通しとも聞きます。2045年の14歳以下の人口が27人程度になる予想されている中、現状で既に、それに近い数字という点も気がかりです。

今後は、より一層「子育て世代」となる若者の定着が必要と考えます。私自身、今は具体的な方策を提案できるわけではありませんが、一緒に課題を解決していきたいと思っています。

「共に頑張りましょう。Ⅱ世園」

村山村長 私は、公約で掲げた「持続可能な島づくり」を基本理念として来た中で、利島を取り巻く課題の解消に向けて「子

供が帰ってきたい島・帰りたい島」を目指すべく、教育・子育て環境の整備を進めてきました。

現在、義務教育学校の特長を生かした、利島独自のカリキュラムの編成や、英語教育の更なる拡充などに取り組んでいます。現役世代の移住を促進するためにも、複合型サテライトオフィスを整備しています。

ふるさと納税

木村議員 今後利島村の関係人口となった方々が、寄付を通じて島とつながり続ける場として活用できる可能性も大きいと思います。

例えば、「宿泊券＋ドルフィンスイム体験セット」などを返礼品とすれば、関係人口が島の魅力を直接体験し、さらに「椿産業や漁業を守りたい」など利島の未来を応援してもらうプロジェクトも考えられます。

こうした応援型の寄付が成功すれば、島に興味を持った方が繰り返し寄付したり、実際に訪問・滞在したりと、将来的に関係人口として利島に深く関わり人口と島のつながりを育てるこ

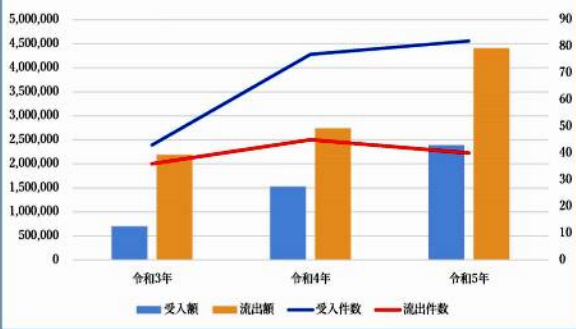
ともできると考えております。

榎本総務課長 利島村のふるさと納税の令和5年度の受入件数と受入金額は82件で2,386千円で、流出件数と流出額は40件で4,403千円となっています。

利島村のふるさと納税の受入パック旅行券などの取扱については、旅行業、又は旅行業者代理業の登録が必要であり、島内にこうした事業者もなく、工事等で宿泊施設が飽和状態にあるため、現時点での実施は難しいと考えています。

一方で、受入額の増に向けては、魅力があり、返礼品ととなり得る利島村の特産品の開発を行う事業者に対する支援も検討していきたいと考えています。

利島村のふるさと納税の受入と流出状況について



「行政が指摘するとおり、本村の現実的な実情を見極めた上で議論が大事です。私も現職時代本村のような脆弱な自治体には「ふるさと納税は重要な財源構成に寄与する」と考えて、何回か質問してきました。課題を整理して成果に貢献できるよう、一緒に考えていきませんか。Ⅱ世園」

特別職の報酬 大幅値上げ

特別職員の報酬等の改正条例後の一覧表 (単位円) [地域手当16%]								
職名	月額報酬	地域手当	月額報酬	年額報酬	賞与月数	賞与額	年合計額	値上げ幅額
村長	620,000	99,200	719,200	8,630,400	3.4	2,445,280	11,075,680	1,527,680
副村長	535,000	85,600	620,600	7,447,200	3.4	2,110,040	9,557,240	1,318,240
教育長	515,000	82,400	597,400	7,168,800	3.4	2,031,160	9,199,960	1,268,960
議長	248,000	0	248,000	2,976,000	3.4	843,200	3,819,200	1,047,200
副議長	194,400	0	194,400	2,332,800	3.4	660,960	2,993,760	991,760
議員	174,000	0	174,000	2,088,000	3.4	591,600	2,679,600	908,600
合計	2,286,400	267,200	2,553,600	30,643,200	3.4	8,682,240	39,325,440	7,062,440
議長、副議長以外の議員4人分を含めた、特別職の値上げ負担額の合計							47,364,340	15,101,240

島しょ町村では、国家公務員一般職員に対する人事院勧告の16%を利用して特別職に地域手当の名目で取り入れています。首長の「地域手当の適用は初めて」と云った所が多く、対応もまちまちです。適用しない所もあれば、報酬を上げて更に、地域手当の16%を4年間で毎年4%ずつ上げる設定をしている所もあります。その結果、4年後には報酬は据え置きで所得は80万円を優に超えると言います。本村では村長、副村長、教育長の報酬は据え置きで地域手当として1率16%を支給します。手当では、報酬審議会の答申は要しません。随時、条例改正すれば上げる事が出来ます。この方式を続けていけば、首長の所得は何処かで歯止めを掛けない限り、青天井になる可能性がありそうです。それには「地域手当の実態は報酬そのもの」との認識で、報酬審議会の答申を以て報酬として支給するのが、法に沿った施策と考えます。議員報酬は従来は小離島3島が肩並びでしたが、今回は御蔵島を大きく引き離して、新島を抜き去り、三宅島に並びます。今年度増額した1500万円は将来毎年負担増となります。「金が無い」と云っても「有る所には有る」ものです。

歳入の対前年度当初予算比較

ポイント

令和7年度予算案

普通建設事業費の増額に伴い、約7億5千万円の基金を取り崩す予算となっています。

歳入	金額	対前年度
村税	5,017万円	△172万円
譲与税・税交付金	1,565万円	+282万円
地方交付税	4億3,721万円	+1,161万円
使用料及手数料	2,647万円	+315万円
国庫支出金	6,506万円	+2,338万円
都支出金	12億8,514万円	+3,719万円
財産収入	1,440万円	+146万円
寄付金	200万円	0万円
繰入金(村の貯金からの繰り入れ)	7億4,651万円	+2億3,550万円
諸収入	7,485万円	+2,499万円
村債	4,000万円	△2,000万円

歳出の対前年度当初予算比較

ポイント

令和7年度予算案

村の喫緊の課題である人手不足の解消に向けた住宅や複合型サテライトオフィスの建設工事等のため増額

歳出	金額	対前年度	主要増減理由
議会費	2,600万円	+906万円	サステナ・3C事業等の増 物価高騰支援事業の増 焼却場補修工事の増
総務費	15億3,819万円	+4億5,691万円	
民生費	2億0,232万円	+1,172万円	
衛生費	3億1,705万円	+1,022万円	
労働費	2,224万円	+283万円	前浜プール改修工事の増 移住定住住宅建設分の減
農林水産業費	1億1,731万円	+314万円	
商工費	1億3,434万円	+2,335万円	
土木費	1億9,274万円	△1億6,459万円	
消防費	2,094万円	+166万円	
教育費	1億2,288万円	+842万円	
災害復旧費	0	0	
公債費	5,145万円	△134万円	
予備費	1,200万円	△300万円	

IP告知端末更改造業

6,191万円

IP告知端末の更改およびシステム改修を行う。

带状疱疹ワクチン接種無料事業

446万円

保健師や理学療法士など専門職による保健と介護の一体的な事業を推進していく。

住民健診・がん検診事業

752万円

健康増進法に基づき、住民健診(事業主健診等を含む)及び40歳以上の住民のがん検診を実施し、住民の健康増進を図る。

島外医療機関通院交通費等支援事業

250万円

島外の医療機関へ通院する必要がある住民に対して、交通費及び宿泊費の一部を補助すること

ごみ処理事業

4,266万円

金属・家電・小型家電・容器包装リサイクル・電池・蛍光灯等の再資源化事業を執り行う。

椿生産性向上実証等事業

792万円

生産者の高齢化や後継者不足が懸念される椿産業において、IT機器などの最先端技術を用いて、作業の効率化や軽減を目的に実証実験などに取り組む。

ヘリコプター運賃助成事業

114万円

ヘリコプター定期便の利島発着便旅客運賃の一部助成を行う。

ICT支援員活用事業

340万円

学校における一人一台端末の活用を更に推進する観点から、教職員が必要とする支援や研修を実施する。

議会を傍聴して

今議会は、体調不良でユーチューブで視聴しました。議会は、3日間足らずで閉会しました。

昨年の新議会の議員全員協議会では「前議会は、会議規則を無視した無秩序な議会運営がされて居た」として「我々は、規則に則った秩序ある議会に努める」との「発言があった」と云います。これには、さすがに唯一人の前議会議員の井口議員が「事実と経過を述べて、厳しく反論していた」と聞いています。

自分も当時の議員の一人として、全く同じ認識です。井口議員、私に限らず「何十年もの村議会の歴史の中の全ての議員経験者も同じ認識にある」と自信を持って述べておきます。

3月議会の各議員の質問・質疑時間			
議員名〔敬称略〕	一般質問〔分〕	議案質疑〔分〕	合計〔分〕
木村航大	8	6	14
大磯元希	13	9	22
石野美由紀	90	140	230
井口保	5	7	12
高田竜次	14	7	21
計	130	169	299

ユーチューブのライブを視聴した住民から幾つかの疑問や批判が寄せられています。主だった発言は言葉の表現に多少の気掛かりもありますが、この際あえて出来るだけ、そのまま記しておきます。(一)内は笹岡の注釈です。

① 大事な予算案についての質問(質疑のこと以下同じ)が石野議員を除いた、他の議員の質問は、二言三言しかなく、それも目的不明で、どうでもいいような質問ばかりだった。

② 只「教えてくれ式」の質問が多くて、それを聞いてどうするのか。何の目的があつて聞いているのか不明で、つまらない議会だった。

③ 議員たちは、自分たちの給料(報酬のこと)を100万円(年額概算)も上げる予算には黙って、ちゃっかり賛成するんだから、議会と云う所は天国だ。住民の賃金も上げて貰いたいもんだ。

④ 予算案をはじめ、各議案にろくな質問もしないで、議長が賛否の討論を求めても、誰一人一言の意見も述べないのを見ると、議案を理解しているとは到底思えない。これでも議会か?

⑤ 議員になって、どう云う利島を目指そうと考えているのか分からない。考えは無いのか?

⑥ 木村議員の一般質問は聞き覚えがあった。

⑦ 予算案に計上されている「議員報酬の値上げ条例の改正条例案」に意見を述べて反対しているながら、それが計上されている予算案には、一言の意見も述べることなく賛成するのは、あり得ない行為と考えます。(指摘者・笹岡)

元住民の島外者から「何時も見て居るが、今の議会は前の議会と比べて緊張感も活気も感じられず議会らしくない」との電話がありました。議員には、厳しい住民の指摘かと思いますが、真摯に受け止めて欲しいものと考えます。

今議会の結果には、議員経験者で議員監査委員も歴任した、村山村長も内心ほっとした反面、菅瀬副村長が云う「議員の発言は尊重する」行政の基本的立場からしてさえも、さすがに驚いてみれば、本来は「自分たちが努力して作り上げた議案を住民の代表たる議員たちに、もっと果敢に議論して欲しかった」と云う期待も在ったのではないだろうか。

それにしても、今議会が会議規則に従ったか、否かは問いませんが「1年の計を決める重要な当初予算案に無言の賛成した」有り様は「規則や秩序」を語る以前の問題で「言う事と行いは別」としか云いようのない「前代未聞の議会」でした。

こうした中で、早くも一部の議員たちの中には、反省と自らの将来の議員像や議会の在り方に前向きに取り組んでいく動きも聞かれ始めています。私は「ここにこそ、島の未来と住民生活の向上に希望を見出す展望が潜んでいる」と期待しています。

少し長い目で見て行きたいと考えています。私は「人生には、任期も定年もない」と考えて生きて来れています。

生ある限り傍観者ではなく、これまで半世紀余りに亘ってお世話になってきた住民の皆様に、ほんの少しでも恩返し of の思いで微力を尽くして行きたいと思っています。

寿一

都議会自民

ノルマを超えて売ったパーティー券は「中抜き」「持ち逃げ」を認める——都議会自民党が裏金づくりをシステム化し、多くの議員が裏金をつくっていたことが判明しました。

裏金26人計2873万円

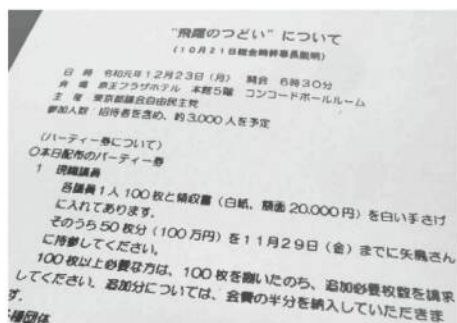
超過分パー券収入「中抜き」

現職30人中16人!

議員名	不記載額 (万円)
三宅正彦(島部)	332
田村利光(西多摩)	287
三宅茂樹(世田谷区)	251
小宮安里(杉並区)	250
柴崎幹男(練馬区)	241
早坂義弘(杉並区)	214
伊藤祥広(八王子市)	194
宇田川聡史(江戸川区)	138
鈴木章浩(大田区)	132
小磯明(南多摩)	65
吉住栄郎(新宿区)	46
河野雄紀(板橋区)	39
発地易隆(足立区)	37
石島秀起(中央区)	30
星大輔(町田市)	12
本橋巧(北多摩第2)	10

他に元職など10人!

名前と肩書き	不記載額 (万円)
吉原修(元職、町田市)	146
神林茂(元職、大田区)	111
秋田一郎(元職、新宿区)	102
崎山知尚(元職、荒川区)	56
広瀬真木(元候補者、小金井市)	48
鈴木隆道(元職、目黒区)	40
沢田洋和(元候補者、品川区)	29
北久保真道(元職、北多摩第1)	25
栗山芳士(元職、目黒区)	22
山崎一輝(元職、江東区)	16



共産党 都議団

が告発

共産党都議団は、都議会自民党の内部文書(写真上)を入手。都議会自民党で裏金のシステムが当たり前のようにならざることを告発しました(写真下、1月22日記者会見)。



全容解明へ引き続き全力

日本共産党

都議会自民党はいつから、どのくらい裏金に関与し、裏金をいったい何に使ったか、徹底的に明らかにすべきです。

日本共産党都議団は、都議会自民党の裏金問題の全容解明に徹底的に取り組めます。政治とカネの癒着のない都政を実現するため、引き続き全力をあげます。



参議院議員
(東京選出)

吉良よし子

きら・よしこ

